



鶴崎地域まちづくりビジョン 概要

1. 地域まちづくりビジョンとは

わが国は、急速に少子高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎える中、大分市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域の活力維持や地域コミュニティの希薄化など、さまざまな課題が懸念されています。これらの課題解決のためには、行政が地域の実情や意向等を的確に把握し、市政への反映に努めることが必要と考えております。

このような状況を受け、地域の活力維持・増進を図ることを目的として、市内13地域において、各地域の代表者で構成する「地域ビジョン会議」を設置し、それぞれの地域の現状と課題などの議論を行い、地域のまちづくりを進めるうえでの将来像である「地域まちづくりビジョン」を策定しました。

なお、本ビジョンは、鶴崎地域ビジョン会議で取りまとめた「鶴崎地域まちづくりビジョン」について、大分市長に提言します。

市内13地域における地域ビジョン会議

大分中央地域	大分東部地域	大分西部地域
大分南部地域	南大分地域	鶴崎地域
大南地域	植田地域	大在地域
坂ノ市地域	佐賀関地域	野津原地域
明野地域		

2. 鶴崎地域の対象校区

鶴崎地域まちづくりビジョンは、鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添の7校区を対象としています。



3. 鶴崎地域まちづくりビジョンの概要



鶴崎地域まちづくりビジョンの概要

第1章 地域の特性

- 1 地理的特性
- 2 地域の歩み・文化的特性

第2章 地域の現状、市の施策

- 1 土地利用の状況
- 2 住民交流・観光・産業
- 3 地域内の公共施設
- 4 避難所・津波避難ビル・避難場所
- 5 市民との協働によるまちづくりの取組

第3章 人口推移と将来推計

- 1 大分市の人口推移と将来推計
- 2 鶴崎地域の人口推移と将来推計
- 3 大分市の人口ビジョン

第4章 地域の課題分析

- 1 SWOTによる地域の現状分析
- 2 鶴崎地域の整理図
- 3 地域の将来に向けた課題の整理

第5章 地域の将来目指すべき姿(将来像)

- 1 地域の将来に向けて
- 2 地域の将来像

第6章 将来像の実現に向けた取組

- 1 これからのまちづくりに向けた市長への提言
- 2 提言に基づく提案事業の一覧
- 3 提案事業の整理図(地図)

地域ビジョン会議の中では、鶴崎地域の将来に向けた魅力・課題の整理を行い、地域のさらなる発展のために、地域のあるべき姿(将来像)を設定し、その実現に向けた事業の提案や役割分担を行いました。

3-1. 地域の将来に向けた魅力・課題

鶴崎地域が誇る魅力

1. 受け継がれてきた豊かな歴史や伝統文化
2. 多彩な自然に恵まれた地域特性
3. 生活の利便性が高い地域特性

鶴崎地域が抱える課題

1. 鶴崎地域全体の公共交通網の整備について
2. 自然災害に対する備え
3. 少子高齢化問題

3-2. 鶴崎地域の将来像(コンセプト)

みんなが住みたくなる伝統と文化のある街

将来像への思い

歴史のある鶴崎のまちを、これからも良くしていこう、そしてみんなが住みたいと感じる街にしていこうという思い、子どもとお年寄りを守っていくという思いが込められています。



鶴崎地域まちづくりビジョン 概要

3-3. これからのまちづくりに向けた市長への提言

今後、わたしたち市民が描く地域の将来像の実現に向けて、これからのまちづくりに重要となる取組について提言します。

提言1：鶴崎の伝統・文化を「まもり」「つなげる」「いかす」

鶴崎地域にしかない伝統と文化を守り、次の世代へつなげ、観光資源などに生かす取組を行うことで地域の活性化を図るべきです。

提言2：豊かな川の恵みをみつめなおす

鶴崎地域を流れる一級河川である大野川と乙津川の恵みを生かした取組を行うことで特色ある街づくりを行うべきです。

提言3：鶴崎駅や鶴崎市民行政センター周辺を核とした街のにぎわいづくり

鶴崎駅を起点とした鶴崎地域の南北を結ぶ交通網の整備や地域コミュニティ機能、防災機能を充実させるために公民館を整備するなど、住民生活の利便性を向上させ、さらに地域外から人が集まる街を作ることで鶴崎地域全体の活性化を図るべきです。

提言4：将来住みたくなる街づくりに向けた取組を推進

鶴崎地域の未来を担う子どもたちが将来もこの鶴崎に住みたくなるような街を作るために、教育環境の充実や地域の防災力を強化する取組などを行うべきです。



3-4. 提言に基づく提案事業(役割分担を含む)の一覧

前段の提言に基づき、将来像を具現化するための事業提案を行い、それぞれ「わたしができること」「地域でできること」「行政に望むこと」の視点で議論を行い、以下のとおり整理しました。

提言1	鶴崎の伝統・文化を「まもり」「つなげる」「いかす」		
事業名	①豊かな歴史と伝統文化の継承		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「鶴崎踊」「三佐の山車」「けんか祭り」などの伝統や文化を継承する ・伝統文化継承の拠点となる鶴崎公民館を整備する ・地域の子どもが伝統文化とふれあう取組を行う 		
役割分担	私ができること <ul style="list-style-type: none"> ・運営に参加する ・伝統文化、行事を深く知る ・行事に積極的に参加する ・小中学生に踊りの指導をする 	地域でできること <ul style="list-style-type: none"> ・後継者を育成し、行事に参加する ・自治会単位での「鶴崎踊」の指導を行う ・学校に出前授業を行う 	行政に望むこと <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関等と調整を行う ・補助金による支援を行う ・雨天でも踊れる屋内施設の充実を行う

提言1	鶴崎の伝統・文化を「まもり」「つなげる」「いかす」		
事業名	②史実の顕彰による観光連携の強化		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史を活かした観光交流の推進を行う(鶴崎にゆかりのある偉人と関係する地域との観光協定など) ・新たな観光施設を整備する 		
役割分担	私ができること <ul style="list-style-type: none"> ・維新150周年に当たり、維新に貢献した鶴崎に縁のある人物のPRをする 	地域でできること <ul style="list-style-type: none"> ・他県マスコミ、インターネット、ブログ等でのPRをする 	行政に望むこと <ul style="list-style-type: none"> ・観光客の為に看板を設置する ・毛利空桑記念館を充実させる

提言1	鶴崎の伝統・文化を「まもり」「つなげる」「いかす」		
事業名	③地域イベントの拡大事業		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外部から新たに地域イベントをプロデュースできる方を招いて地域イベント(お祭りなど)を活性化させる 		
役割分担	私ができること <ul style="list-style-type: none"> ・参加団体を増やすよう働きかける 	地域でできること <ul style="list-style-type: none"> ・地域の若い世代の参加を促す 	行政に望むこと <ul style="list-style-type: none"> ・プロのイベントに参加してもらい企画の段階から見直すための支援を行う

提言1	鶴崎の伝統・文化を「まもり」「つなげる」「いかす」		
事業名	④鶴崎地域の農業の振興		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の名産品であるニラ、水耕セリ、ミツバ、大葉の生産振興につなげる 		
役割分担	私ができること <ul style="list-style-type: none"> ・栽培技術等を次の世代に伝える 	地域でできること <ul style="list-style-type: none"> ・部会員を応援する ・見学会を行う 	行政に望むこと <ul style="list-style-type: none"> ・資金等の支援を行う



鶴崎地域まちづくりビジョン 概要

提言 2	豊かな川の恵みをみつめなおす		
事業名	①大野川、乙津川の河川敷を利用したスポーツ施設整備とマラソン大会の実施		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツで鶴崎を盛り上げ、地域の活性化へつなげる （乙津川の河川敷沿いにマラソンコースを作りアスリートの方に利用してもらい、大野川でボート競技の練習ができるようにする、一流選手と地域住民との交流を行うなど） 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・運営に参加する ・地域のPRをする（情報の提供） ・施設を定期的に利用する ・他のマラソン大会を調査する 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会を立ち上げる ・参加者、運営委員を広く一般から募る ・マラソン大会の応援をする ・ボランティアスタッフとして参加したり、河川敷の清掃を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育機関等と連携を行う ・将来のオリンピック選手を育成する ・施設を整備する ・将来性を持った子どもを地域と行政で育てる ・イベントへの共催や、有名人の誘致を行う

提言 2	豊かな川の恵みをみつめなおす		
事業名	②川を活かしたまちづくり事業		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな川がもたらす水の恩恵を子どもたちの郷土愛をはぐくむ教育へと生かす（大野川の歴史を継承する資料館の整備など） ・大野川沿いの幹線道路を整備する（戸次→高田→鶴崎） ・川がもたらす資源を守り、育んで有効活用する 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・里山里川の生態系についての説明指導を行う（自然観察会など） ・後継者を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会、NPO や各種団体で協力する 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会を通して自然観察会等への参加を呼び掛ける

提言 2	豊かな川の恵みをみつめなおす		
事業名	③防災と豊かな川を活かした街づくり		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺の楽校を活用し、学習施設と避難施設を兼ねた防災複合施設を整備する 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にPRをする ・防災複合施設を乙津川「水辺の楽校」の拠点に活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の現状の情報を国や県に伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の意見を聞きながら事業を推進する

提言 3	鶴崎駅や鶴崎市民行政センター周辺を核とした街のにぎわいづくり		
事業名	①鶴崎駅周辺の整備		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴崎駅周辺のバスの利便性を向上させる ・地域を循環するバス路線があればまちの活性化につながる ・鶴崎駅周辺にカフェやレストランができればにぎやかになる 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・電車を利用し状況把握をする ・利便性、不便性を把握する ・先進地域との比較を行う ・駅利用者からの情報収集や情報交換をする ・整備に関して情報提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員、行政への意見提供をする ・電車を利用、活用する ・勉強会を立ち上げる ・利用を呼び掛ける ・駅周辺の清掃を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査を行う ・予算化をする ・社会実験を実施する ・現地視察を行う

提言 3	鶴崎駅や鶴崎市民行政センター周辺を核とした街のにぎわいづくり		
事業名	②鶴崎市民行政センター周辺の整備		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災機能を持った総合コミュニティセンターとして、鶴崎公民館を整備する（エスペランサ・コレジオ、老人いこいの家、防災対策など） ・公民館の機能充実、利用者の利便性の確保を図るための鶴崎公園の整備 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会を通して地域の方の意見を聞き、今何が必要か取りまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に会議を開く ・地域の意見をまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の意見を聞きながら事業を推進する





鶴崎地域まちづくりビジョン 概要

提言 4	将来住みたくなる街づくりに向けた取組を推進		
事業名	①地域全体の防災力の強化		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のインフラを強化して防災面を強化する ・地域住民の防災意識を向上させる 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で防災訓練を行う ・自助・共助＝互助の重要性を地域の人たちに周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で実地の避難訓練を行い、地域住民の連携や意識の向上を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の堤防の強化、避難施設の増設、避難ルート表示の整備を行う ・早期の情報提供を行う

提言 4	将来住みたくなる街づくりに向けた取組を推進		
事業名	④高田校区に多目的グラウンドの整備		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの振興や新たなコミュニティの創出を促すため河川敷以外の場所に新たなグラウンドを整備する(河川敷グラウンドは大雨等で浸水するおそれがある) 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の把握をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で要望書を出す ・スポーツを振興し、コミュニティをつくる ・グラウンドの整備、管理を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドの整備を行う

提言 4	将来住みたくなる街づくりに向けた取組を推進		
事業名	②鶴崎地域の学力向上、地域間交流		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴崎地域の学校間で生徒の交流を行い、学力向上を図る ・地域の発展のために地域交流を盛んにすることで、子どもたちに鶴崎の魅力を知ってもらう 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に学校や保護者と関わる ・他校とのPTA行事に参加しながら交流を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等へ参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校間の交流を調整する(合同行事やスポーツ交流など)

提言 4	将来住みたくなる街づくりに向けた取組を推進		
事業名	⑤将来住みたくなる街づくり		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路や公共交通の機能を充実させ、生活の利便性を向上させる ・子どもや高齢者福祉を充実する ・地域の歴史を活かした街づくりを行う ・企業の誘致や地域の大企業との連携を行う ・鶴崎駅前を活性化させる ・地域の少子高齢化への対策を行う 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり事業の取組の実現に協力する ・いろいろな行事に参加する ・スクールガード等、子どもたちと接する機会を作る ・普段から声かけや子どもの方から声をかけられる様な地域の雰囲気づくりを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化を盛り上げる ・子どもたちの健全育成に協力する ・各種行事の交流(九六位山の行事や展望、大野川の利用、工場群の夜景等)。校区を超えて全体で活用する。 ・高齢者や先輩たちと子どもたちが一緒になって教え、コミュニケーションづくりを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅、行政、商業施設、住環境、ビジネス、病院、福祉施設等のバランスのとれた整備を行う ・行事等に対して、行政が参加し、支援する ・毛利空桑遺品館を「近代歴史資料館」として整備し、その中に図書館や学習ルーム機能を充実させる

提言 4	将来住みたくなる街づくりに向けた取組を推進		
事業名	③空き家、空き地を活かした地域コミュニティ活動の推進		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の利便性を活かして、空き家や空き地に集合住宅を建設するなど地域コミュニティの場を整備する 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・整備に関して情報提供する ・利用を増進する ・現状把握を行う ・PRをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査を行う ・協議会を設立する ・利用を呼び掛ける ・まちづくり勉強会を開く 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地視察、実態調査を行う ・関係機関との調整を行う ・国、県への要請を行う

3-5. 提案事業の整理図(地図)

